

レジストリ・レジストラ 関連状況報告

第74回ICANN報告会:2025年12月11日
株式会社インターリンク
JACOB WILLIAMS



84

ANNUAL
GENERAL
MEETING

DUBLIN



<https://meetings.icann.org/en/meetings/icann84/herobanner.png>



ICANN84: Annual General Meeting: レジストリ・レジストラ関連報告



GNSO: RrSG Membership Meeting – (レジストラ部会)
2025年10月29日(火) (3つのセッション)



GNSO: RySG Membership Meeting – (レジストリ部会)
2025年10月29日(火) (3つのセッション)

レジストリ・レジストラ部会話題



レジストラ部会の主要な話題

- DNS Abuse PDPに関する義務と対応状況
- Expiration Policy Review (EDP/ERRP)
- 新gTLD申請者ガイドブック(AGB)と申請開始のタイムライン
- 緊急開示リクエスト Urgent Requests
- メンバーポータル + ニュースレター



レジストリ部会の主要な話題

- DNS Abuse PDPに関する義務と対応状況
- Expiration Policy Review (EDP/ERRP)
- 新gTLD関連:
 - 新gTLD申請者ガイドブック(AGB)と申請開始
 - 新gTLDのベースRA改定(延期)
 - その他の懸念事項
- NTAG

レジストリ・レジストラ共通

レジストリ・レジストラ共通



DNS Abuse PDPに関する義務と対応状況 (1/2)

- GNSO評議会は、2025年7月の「DNS Abuse スモールチーム報告書」を受け、8月にDNS Abuse 対策に関する Issue Report の作成を ICANN Org に要請しました。ICANN Org は 9 月8日に Preliminary Issue Report を提出し、コメントを募集し、そのコメント期間は 10月18 日で終了しました。

レジストリ・レジストラ以下のPDP案と進行方法議論しました。

1. Unrestricted API Access
大量登録における不正利用防止
2. Associated Domain Checks
関連性のあるドメイン群の検出
3. Domain Generating Algorithms (DGA)
ボットネット等で使用されるアルゴリズム対策

レジストリ・レジストラ共通



DNS Abuse PDPに関する義務と対応状況 (2/2)

- レジストリとレジストラは並列「parallel」PDPではなく「Sequential」逐次的(連続的)PDPを強く意見を主張しています。
- その理由
 - CPH及びICANNのリソース制約。
 - 各トピックに十分な検討時間を確保するため。
 - 有効性測定メカニズムを組み込むため。

レジストリ・レジストラ共通



Expiration Policy Review (EDP/ERRP)

レジストリ:

- RrSGではEDP(Expired Domain Name Policy)とERRP(Expired Registration Recovery Policy)の統合(統一)案について議論を紹介しました。
- 引き続き、1月の戦略計画セッションで扱われる可能性がありますとの報告がありました。

レジストラ:

- レジストラ間の議論では、EDPおよびERRPの見直し作業を進めるという決定に対し、驚きと不満の声が多く上がりました。
- 特に、DNS Abuseに関するPDPなど他の優先度の高い課題で負荷が大きい中での判断であることが指摘されました。

レジストリ・レジストラ共通

...



新gTLD関連 (1/3)

レジストラ:

- レジストラからは、AGB および RA テンプレートの最終化スケジュールに対する懸念が示されました。
- 現状のAGBの最終版の公開の目標は、2025年12月30日までに最終版 AGB を公開し、2026年4月の申請受付開始までに4か月間のレビュー期間を確保することです。
- RA最終版の承認が、2025年12月/2026年1月 → 2026年3月中に延期されたとの報告がありました。
- IGO/INGO（赤十字、IOC、国際機関名称など）保護の実装方法が未解決の重要課題の一つで、類似文字列をブロック対象に含めるべきかが投票について議論されました。予定のGNSO評議会での投票ではRrSGは棄権を予定することに決定しました。

レジストリ・レジストラ共通



新gTLD関連 (2/3)

レジストリ:

- IGO/INGO（赤十字、IOC、国際機関名称など）の類似文字列の保護案に対するGNSO評議会での投票について議論され、RrSGが棄権（＝実質「NO」）した場合、動議が成立しない可能性があるという報告がありました。

最終的RrSGは棄権したが、動議は成立しました。

9月18日、10月9日（臨時会合）、10月29日の議論を経て、GNSO Councilは11/13日に競合する解釈間で争うのではなく、単一のアプローチを採用しました。

→ 保護対象名称(Protected Names)は「Reserved」(完全一致のみ)として扱います。
ただし、類似文字列(confusingly similar)はブロック対象としません。)

レジストリ・レジストラ共通

...



新gTLD関連 (3/3)

レジストリ:

- RA最終版の延期による影響: 大手企業では社内法務レビューに数か月を要し、時間が足りません。
- 「大企業の申請を妨げる可能性が高い」との懸念も示されました。
- BRG (Jennifer Gore 氏) は .brand 申請者に影響する重要な課題を指摘:
 - Extended Evaluationの適用基準が不透明で分かりにくい。
 - 非公開企業にICANNが必要以上の財務情報の提出を求め、提出データに対する明確なリスク対策が不十分で機密性の高い情報を求めることはセキュリティリスクがある。
 - 財務書類の要件に対する疑義 (専門家の証明書類で十分ではないか?)

レジストリ部会 (RYSG)

レジストリ部会 (RYSG)



New TLD Applicant Group (NTAG)

- RySGは次の新gTLD申請ラウンドに向けて NTAG（New TLD Applicant Group）の立ち上げ準備を進行中です。
- 軽微なチャーター改定を実施の最中です。正式にChairが選出まで、RySGの Vice Chair of AdminがChairとして務める予定です。
- 既存のRySGメンバーで新gTLDを申請する企業はNTAGに参加可能です。しかし投票権は持たないことになります。

レジストラ部会 (RRSG)

レジストラ部会 (RRSG)

...



登録者データポリシーの導入 (Urgent Requests)

- 10月3日の提案文書について、多くのメンバーから強い懸念が示されました。特に「Authenticated Requestor(認証済み要請者)」の定義が広すぎ、法執行機関以外が迅速化プロセスを悪用する可能性がある点が問題視されました。
- 一方、24時間対応の必要性(生命に関わる事案)を否定することは政治的に難しいとの認識も共有されました。
- そのため、認証メカニズムを義務化する前に追加のポリシー策定が必要であるという戦略的な方向性でコンセンサスがありました。
- 未解決の論点として、
 - 認証システムの運営主体と費用負担は誰が担うのか
 - 認証済み要請者であっても、レジストラが自国法に基づく裁量を維持できるのかが挙げられました。

レジストラ部会 (RRSG)



メンバーポータル + ニュースレター

■ メンバーポータル

- 2025年8月21日の適用開始に向けて、準備の遅れが懸念されている。登録者データポリシーの段階的導入が進行中。
- フルデータセットとミニマムデータセットの取り扱いや実装スケジュールに関して、実務レベルでの混乱が継続している。
- 多くのレジストリが未だにポリシー実装を進めていないことへの不安がレジストラ側から表明されました。

■ ニュースレター (In the Zone)

- RrSGは新しいニュースレター「In The Zone」について報告しました。
- 会員以外 (Council、スタッフ、ボード等) にも共有することを目的として発行されました。

THANK YOU

...

お問い合わせ

gTLD@interlink.ad.jp